

2026 年度(令和8年度)学校評価自己評価表

| | | |
|--------|-------|-----------------|
| 誠之中学校区 | 校番137 | 福山市立曙小学校 |
| | 最終更新日 | 2026年(令和8年)4月7日 |

I 福山市

| | |
|------|---------------------------------|
| めざす姿 | すべてのこどもたちが、自分自身の成長を実感できる学校教育の実現 |
|------|---------------------------------|

II 中学校区

| | | | |
|---|--|------------------------|--|
| 前年度学校運営協議会(学校関係者評価)の主な内容 | 児童生徒の現状 | 育成する 資質・能力 | 主体性 |
| ・各校とも、児童生徒の学力向上に向けて、授業改善の充実や基礎・基本の定着を図っている。 ・家庭や地域と一体になった教育活動となること、その中核となる教職員がやりがいと責任を持って活動ができるように、仕組みづくりを検討してほしい。 | ・集団生活のルールを守り、周囲に気を配りながら学校生活を送ろうとする児童生徒が増えている。 ・標準学力調査において、達成率が40%未満の児童生徒の割合が高い。 ・睡眠やデジタル機器の使用時間など、生活習慣の改善が必要な児童生徒の割合が高い。 | めざすこども像 (義務教育修了時の姿) | 自らに誇りを持ち、夢と目標に向かって頑張る児童生徒 |
| | | 中学校区として統一した取組等 | 研究主題:自ら考え学ぶ教育活動の創造 校区共通のSDGs: 11 住み続けられるまちづくり |

III 自校

| | | | |
|--|--|---------------|---|
| 学校教育目標 | | 育成する 資質・能力 | コミュニケーション力・表現力・忍耐力 |
| 立志舎 ~ 夢と希望を育む学校 ~ | | めざす こども像 | <input type="checkbox"/> 「自分のために、みんなのために」と考え、行動する児童 ○自分を理解し、お互いを認め合い、高め合う ○自ら疑問や課題を見つけ、解決に向け、自分や仲間と考え、学び続ける ○自分たちの生活をよりよくするために、仲間と協力し、粘り強く取り組む |
| <p><児童生徒></p> <p>・安定した学級生活の中で、児童は学びには向かっている。学校での学習と家庭学習のつながりが不十分な面が見られる。</p> <p>・担任・関係職員の教育相談と支援により、連続欠席の児童の状況が改善傾向にあるが、学校・教室で、自ら学んだり、学び合ったりすることが不十分な児童がいる。 30日以上長期欠席者数は課題である。</p> <p><授業></p> <p>・各種学力調査のデータ分析を通して、児童のつまずきを丁寧に見取り、毎週教材研究を行って授業改善を図ることで、児童の基礎学力が向上しつつある。</p> <p>・学びの基盤となることばの学習を主とする国語科において、読むことと言語活動を連動させた単元構想・授業展開・評価に課題がある。</p> <p>・毎学期チャレンジ単元として、教員の得意を生かした授業実践を通して、授業の質の向上を図っている。</p> | | テーマ | 児童の「学び」と職員の「学び」を結ぶ授業研究 |
| | | 研究 内容等 | 根拠をもとに自分の考えをもち、表現するこどもの育成 ~ 単元のゴールを意識した読みを通して ~ ○全教職員一丸となって進める授業研究 ・深い教材分析 ・全教諭授業公開を実施 ・週一回の教材研究タイム ・授業ポートフォリオを活用した授業改善 |
| | | めざす授業の姿 | ○自ら問いや考えをもつ ○理由や根拠、つながりを意識しながら、筋道を立てて考える ○読みを通して学んだことを生かしながら、表現する |

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

| 年 目 | 中期経営目標 | 重 点 | 分 類 | 短期経営目標 | 目標達成に 向けた取組 | 評価指標 | 中間評価(10月1日) | | | | 最終評価(2月末) | | | |
|--------|----------------------|--------|--------|---|-----------------------|---|----------------|------------|----------|------|--|------------|----------|----------|
| | | | | | | | □指標に係る 取組状況 | プロセス 評価 | 達成 評価 | 改善方策 | □指標に係る 取組状況 ◎短期(中期)経営 目標の達成状況 | プロセス 評価 | 達成 評価 | 総合 評価 |
| 1 | 基礎学力の定着・向上と学び続ける力の育成 | ☆ | 継 続 | ○基礎学力を定着させる。 | ○的確な状況把握と組織的、且つ、個別の支援 | ○国語テストの「思考」について、全ての児童が、学期が進むごとに前回の結果を上回っている。 | | | | | | | | |
| | | | | ○自分の考えを伝え、他者の考えを聞いて、自分の考えが豊かになったと実感させる。 | ○学習活動の工夫 | ○全ての児童が、自分の考えを伝え、他者の考えを聞いて、自分の考えが豊かになったと実感している。 | | | | | | | | |
| | | | | ○家庭学習を定着させる。 | ○家庭学習の充実 | ○全ての児童が家庭学習の内容について考えて進めている。 | | | | | | | | |
| 3 | 多様な学びの場の充実 | | 新 規 | ○授業改善を進める。 | ○児童にとって、よりよい授業の在り方の追究 | ○全ての児童が単元のゴールを意識して学習している。 | | | | | | | | |
| | | | | ○地域の多くの人・もの・ことに出会わせる。 | ○「ふるさと学習」の取組 | ○「ふるさと学習」を通して、全ての児童が、地域について、他者に伝えたい具体を持っている。 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------|---|----|-------------------|------------|-----------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 2 | 不登校の未然防止と支援の充実 | ☆ | 継続 | ○学校の中に魅力をつくる。 | ○魅力の発信 | ○全ての児童が、学校の中に魅力を感じる具体を持っている。 | | | | | | | | | |
| | | | | ○共感的な人間関係づくりを進める。 | ○教育相談体制の確立 | ○全ての児童に、頼りになる相談相手がいる。 | | | | | | | | | |
| | | | | ○健康的な生活習慣の定着を図る。 | ○生活見直しの取組 | ○全ての児童がメディア時間を改善している。 | | | | | | | | | |
| 4 | 教職員が生き生きと働ける環境整備 | | 新規 | ○児童の「学び」を深める。 | ○職員研修の充実 | ○全ての職員が「学び」の成果を実感している。 | | | | | | | | | |
| | | | | ○職員間の良好な関係をつくる。 | ○職員の同僚性の向上 | ○全ての職員が相談相手、協働する仲間について、肯定的な回答をする。 | | | | | | | | | |

[プロセス評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準 |
|----|--|
| 5 | 取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。 |
| 4 | 取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。 |
| 3 | 取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。 |
| 2 | 取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。 |
| 1 | 取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。 |

[達成評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準 |
|----|------------------------|
| 5 | 目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。 |
| 4 | 目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。 |
| 3 | 目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。 |
| 2 | 目標を下回り、成果よりも課題が多かった。 |
| 1 | 目標を大きく下回り、成果が認められなかった。 |

[総合評価の評価基準]

| 評点 | 評価基準 | |
|----|-----------------|-----------------|
| 5 | 100%以上の達成度 | 十分に目標を達成できた。 |
| 4 | 80%以上100%未満の達成度 | 概ね目標を達成できた。 |
| 3 | 60%以上80%未満の達成度 | ある程度目標を達成できた。 |
| 2 | 40%以上60%未満の達成度 | あまり目標を達成できなかった。 |
| 1 | 40%未満の達成度 | 目標を達成できなかった。 |